

1Finityのビジネス取り組み方針

2025年10月15日

1Finity株式会社

執行役員 COO 水野 晋吾



"つながる"のその先へ 1Finity誕生

Networks Without Limits

富士通のDNAを受け継ぎ、未来を創造する。

2025年7月1日、富士通はネットワーク事業部門を統合し、新会社「1Finity（ワンフィニティ）」を設立しました。1Finityは富士通の完全子会社として、長年にわたり培ってきた信頼と実績とより一層のイノベーション、スピード感を組み合わせて、お客様のビジネスの成功を支えてまいります。

この変化は私たちにとってエキサイティングな進化です。しかしお客様の成功に対する私たちの想いはこれまでと変わることはありません。

これまでと同様の高品質なソリューションとサポート、そして信頼に基づくパートナーシップを、より一層の柔軟性を持ってご提供いたします。

<https://1finity.co.jp/>

2030年に向けた市場環境の変化

- 通信基盤からサービス創出基盤へ
- サービスの多様化（音声、映像、リアルタイム、データ、AI）により、データセントリックな通信PFと国家基盤PFの混在
- リソース枯渇により省人化、省電力化が必須となり、自動化、電力含めたコストの低減へ投資傾倒

社会の変化

- ・ 多様化・高齢化社会
- ・ ウェルビーイング：ワークライフの変化
- ・ サステナブル：カーボンニュートラル
- ・ 生産性と創造性の大幅な向上



スマートでグリーンな社会



2015

2020

2025

2030

インターネットの進化

音声・テキスト・
イメージデータの共有

Smart Phones

Tablets



空間と経験のリアルタイムな共有

Hyper-Realism

Hyper-Smart-Sites



経験や五感の再現

Telepresence

Hyper-Space-Time



3G/4G

クラウドベース・5G/オープンネットワーク

ICTの融合 (AI x DC x オール光化/6G)

コミュニケーション基盤

劇的なデータ量の増加

高度なソフトウェアによる自動化

グリーン技術

重点取り組み分野

注力領域

Open RAN マーケットを主導

光ソリューションのマーケットシェア拡大

AI向け次世代ネットワーク

ビジネス拡大に向けた取り組み

顧客

通信事業者に加え、ハイパースケーラーやデータセンター事業者へ顧客セグメント拡大

市場

日本・北米に加え、アジア・欧州地域への地理的拡大、体制の強化、提供価値の強化

製品

ポートフォリオの拡充

最適なネットワーク基盤としてサステナブルかつオープンな技術を追求

1Finity Open RAN事業の取り組み

O-RANインターフェースに準拠したRU/vRAN製品のグローバルベンダとしてOpen RANにコミット

RU (Radio Unit – 無線ユニット)

- ✓ 20年以上にわたるRUの技術開発
- ✓ 国内外の通信事業者向けに70万台以上のRU納入実績
- ✓ 2019年から5G O-RAN RUを販売開始



コンパクト

44R21
バンド: Low/Midバンド
Single-band:
4T4R/2T4R/2T2R
Dual-band: 2T2R
送信出力: 最大240W



高出力 マルチバンド

44R45/44R68
バンド: Low/Midバンド
Dual-band: 4T4R/4T8R
Tri-band: 4T4R
送信出力: 最大640W



大容量 Massive MIMO

64A75/32A37
バンド: Sub6 TDD
タイプ: 32TR, 64TR
RF送信出力: 400W

vRAN (仮想化基地局)

- ✓ 5年以上にわたるNVIDIA GPU搭載AI-RANの技術開発
- ✓ 2024年10月よりソフトバンクのAI-RAN屋外実証実験に協力
- ✓ AIデジタルサービスの提供に向けたAI-RANソリューションを開発中



1Finity Open RAN製品の導入実績

NTIA

米国Public Wireless
Supply Chain Innovation
Fundプログラムへの参画

- AT&T・Verizon ACCoRD
- EchoStar ORCID
- Viavi VAILOR
- DeepSig mMIMO

ドイツテレコム

商用ネットワークに
弊社ORAN RUを展開

ソフトバンク

AI-RAN実用化に向けた
パートナーシップを締結

AT&T

ORANネットワーク向け
RUサプライヤに選定

楽天モバイル

弊社 5G ORAN RUを
採用

1Finity Open RAN製品の導入実績

今年8月、1Finity Open RAN RUはAT&TラボでのEricsson基地局との開通に成功
1Finityの高い技術力、そしてOpen RANによる変革の可能性を立証する大きな一歩

Home > Press releases > AT&T, Ericsson, and 1Finity make first Open RAN call using third-party radios

AT&T, Ericsson, and 1Finity make first Open RAN call using third-party radios

AT&T, Ericsson and 1Finity, a Fujitsu company, have reached a milestone by successfully completing the first Open RAN call using third-party radios at the AT&T Labs. This achievement demonstrates the ability to develop open and programmable networks that can sign

PRESS RELEASE | AUG 05, 2025

#AT&T #OpenRAN #CloudRAN

AT&TおよびEricssonからプレスリリース発行

DALLAS, Aug. 5, 2025

AT&T, Ericsson, and 1Finity Make First Open RAN Call Using Third-party Radios

Key Takeaways:

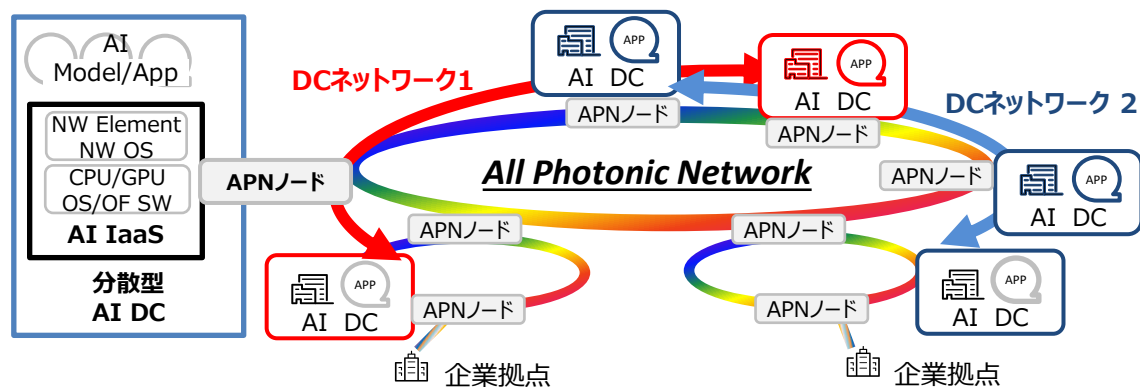
- AT&T, Ericsson and 1Finity successfully completed the first Open RAN call using third-party radios at the AT&T Labs

AI時代の1Finityソリューション



Network for AI*

産業プラットフォームに向けた
AI, ネットワーク, コンピューティング/DC統合



1Finityソリューション
・トランスポンダ/プラグブル

AI for Network

自動/自律的なネットワーク運用

AI対応ネットワーク技術

RAN

オーケストレータ
AI-RAN

Network
Operation

生成AIを用いた
根本原因分析

Photonics

マルチベンダNW
コントローラ

AI技術による新たな価値創出

1Finityソリューション
・マルチベンダネットワークコントローラ

*プレスリリース:九州電力、IIJ、QTnet、1FINITY、ノーチラス・テクノロジーズは地域分散型デジタルインフラを構築・検証する実証プロジェクトを開始します 2025年9月24日

次世代データセンターをレジリエントに支える1FINITY Series DWDM Solution

1FINITY Ultra Optical System

1FINITY T900/T950



- 高Baud Rateと補償技術による高OSNR及び長距離化
- 水冷技術による省スペース及び低消費電力化
- 伝送容量：1.2 Tbps/Lambda, 14.4 Tbps/blade
- SOP*変動位置特定と光パスプロファイル推定機能を搭載

*SOP: State of Polarization

800G coherent pluggable

1FINITY P300 (OSFP)



- 光電融合技術により800Gbpsの大容量と低消費電力を実現
- オープンな標準規格に準拠しマルチベンダに対応
- エラー自動訂正による高信頼性

*OSFP : Octal Small Form Factor Pluggable

Virtuora NC

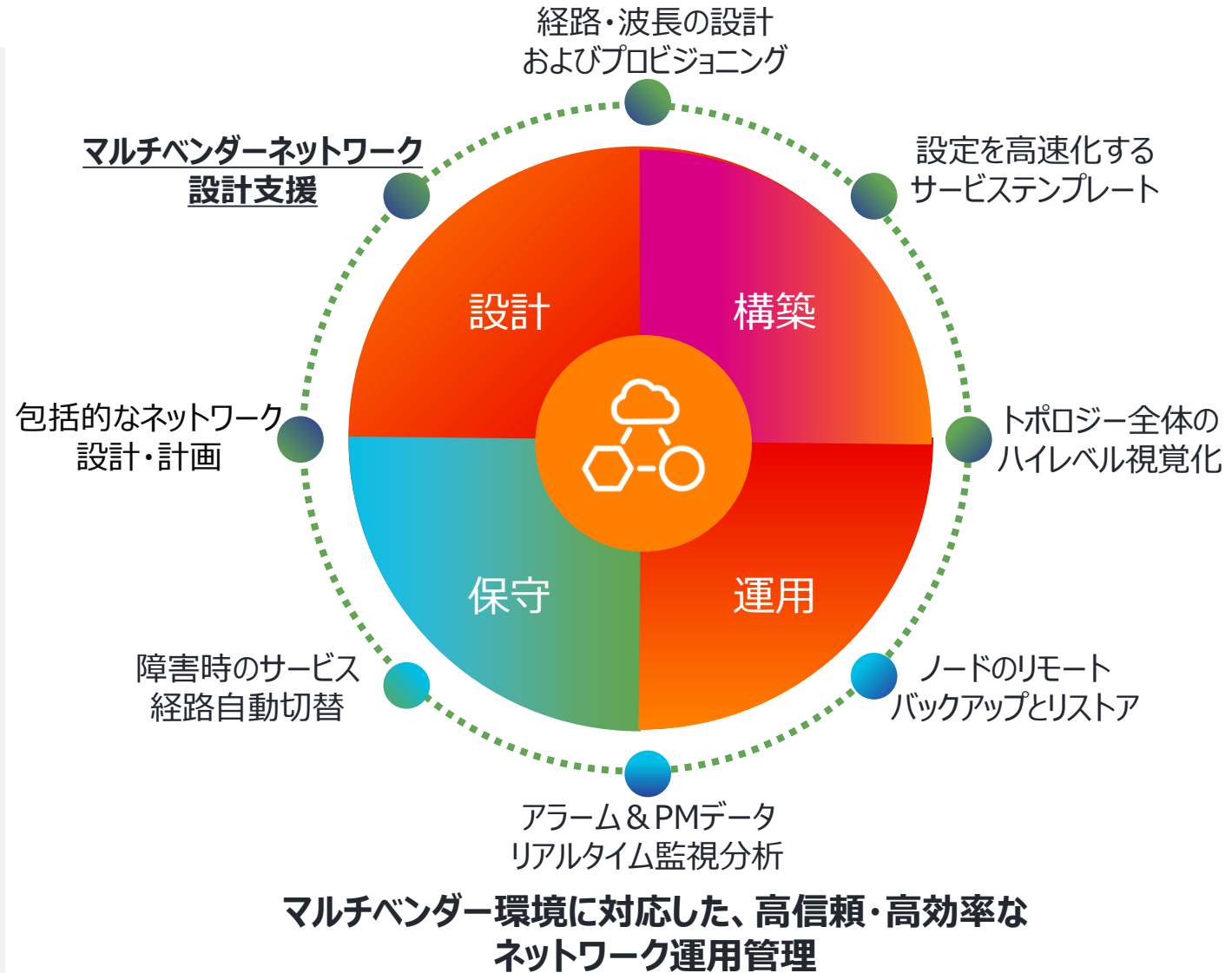
マルチベンダ光ネットワーク運用管理

Planning and Design

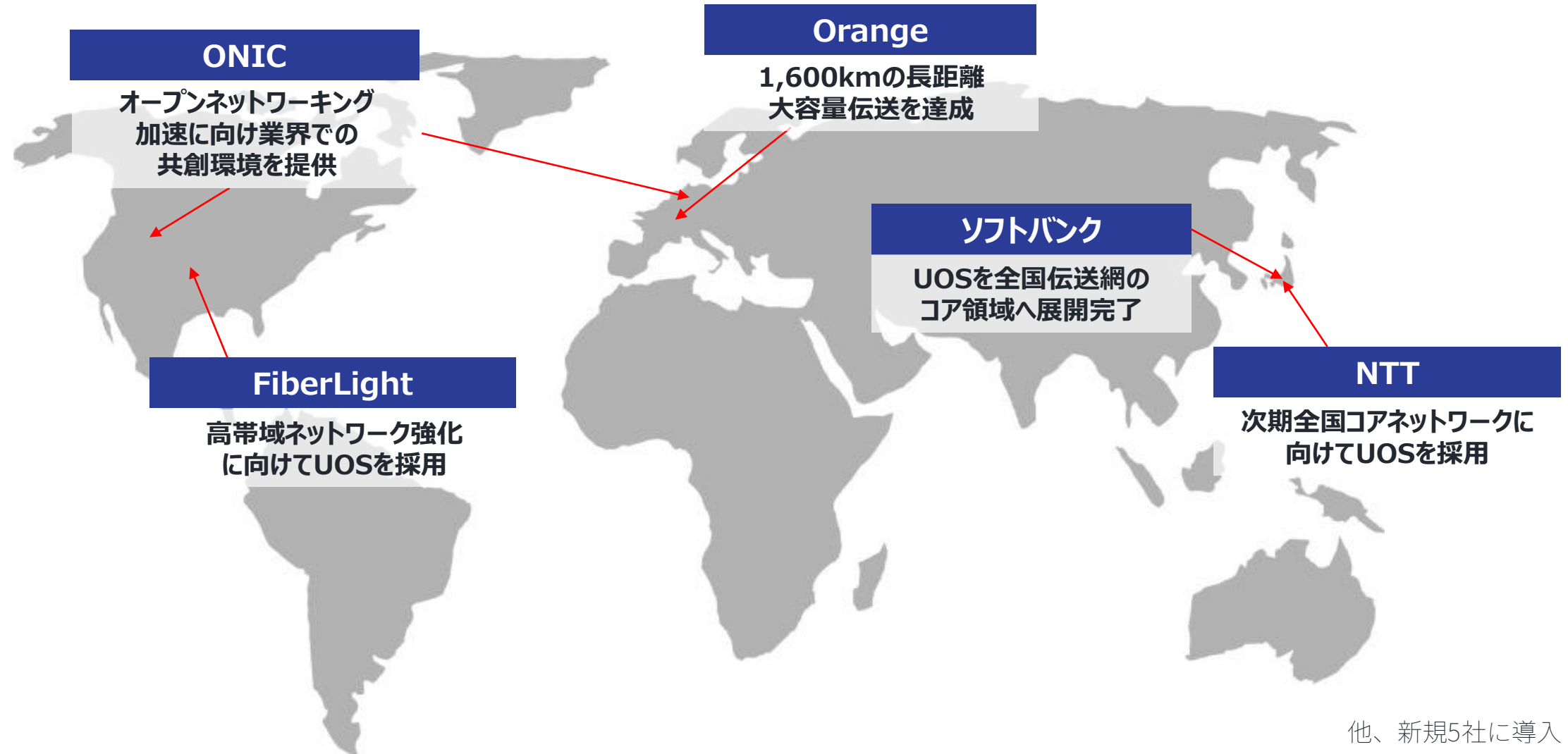
- オープンネットワーク環境におけるマルチベンダー設計をサポート
- 経路、波長、光到達性を総合的に評価し、最適なネットワーク設計を可能に

Network Controller

- ネットワーク構成とトポロジーの情報を常に最新化し、可視性を向上
- トラフィックの自動迂回により、障害時もサービス停止や影響を最小限に抑制



1Finity Ultra Optical Systemの導入実績



Open Networking Innovation Centers

オープンネットワーキング加速に向けた業界での共創環境を提供

- 1Finityのオープンネットワーキング・イノベーション・センター（ONIC）は、グローバルなネットワークエコシステムにおける連携、相互運用性、そして革新の加速を目指しています。
- ONICは、世界で最も影響力のある2つの技術拠点であるアメリカ・カリフォルニア州サニーバールと、ドイツ・デュッセルドルフに位置しており、マルチベンダー環境での実地テストや、高信頼でパフォーマンスが高く、サステナブルなAll-Photonic Network (APN)ソリューションのデモを行うためのラボ環境を提供しています。

ONIC (Open Networking Innovation Centers)



Sunnyvale, California, USA
(2025年11月開所予定)



Dusseldorf, Germany
(2024年12月開所)

All-Photonic Network (APN) Technologies & Services

オープンAPN技術がもたらすマルチベンダー環境の汎用性や操作の容易性、そして大容量・低遅延・低消費電力といった特徴を生かしたサービス・メリットを体験

High-Performance, Sustainable Networking

大容量、高速データ伝送、そして低消費電力性に優れた1Finityの次世代イノベーションを体験

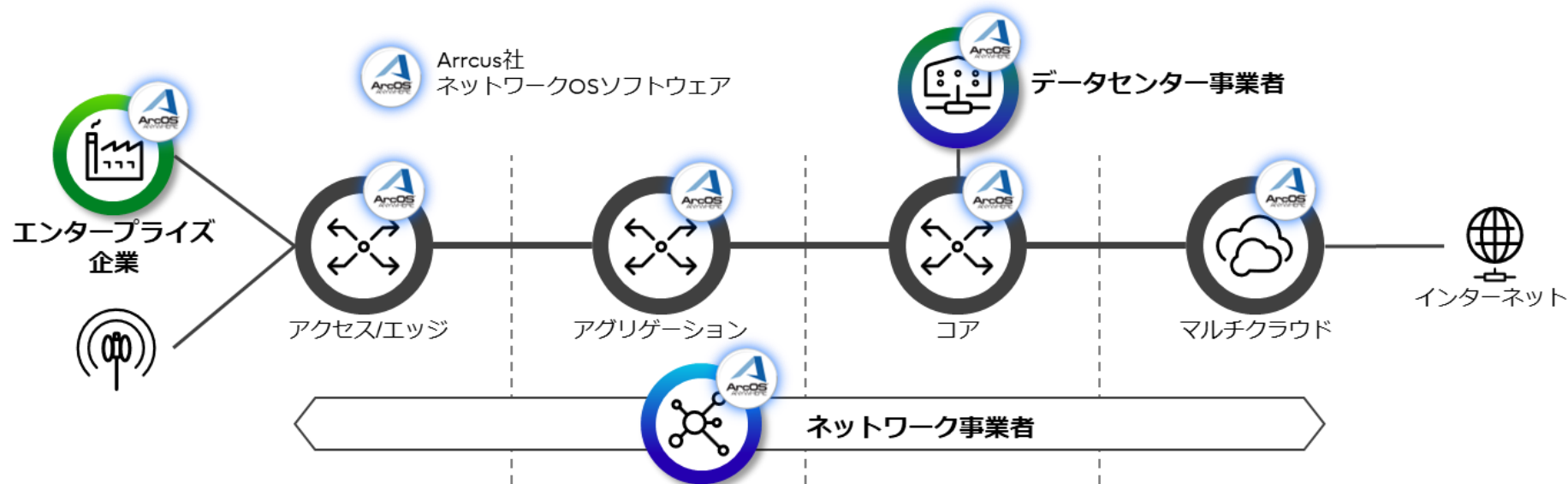
Multivendor Connectivity & Interoperability

コラボレーション環境において標準に準拠したマルチベンダーのデモンストレーションに参加し、多様なベンダー技術間でのシームレスな相互運用性を検証

※本センターにおける実証は総務省の委託を受けて実施するものであり、マルチベンダーに対応し、省電力かつ大容量の通信ネットワークソリューションの普及を加速させるとともに、グローバルにおけるAPN（オールフォトニクスネットワーク）やIOWN（Innovative Optical and Wireless Network）といった次世代ネットワーク構想への理解を一層深めることを目的としています。

Arrcus社との戦略的パートナーシップ締結

- 2025年9月3日に富士通、1Finity、Arrcusによる戦略的パートナーシップを締結
 - 次世代インフラのサービスプロバイダとして、AI、コンピューティング、ネットワークを組み合わせることで差別化されたトータルソリューションを提供
- Arrcusは次世代ネットワークを実現する革新的なネットワークOSソフトウェアを開発
 - データセンター、クラウド、5G・6Gネットワーク、エッジ環境を横断して同一のOSソフトウェアで接続・管理可能
- 最適なスペックのシリコンを適材適所に配置できるハードウェアの柔軟性、ホワイトボックスの適用やソフトウェア導入自動化によるコストダウンを実現



Thank You

